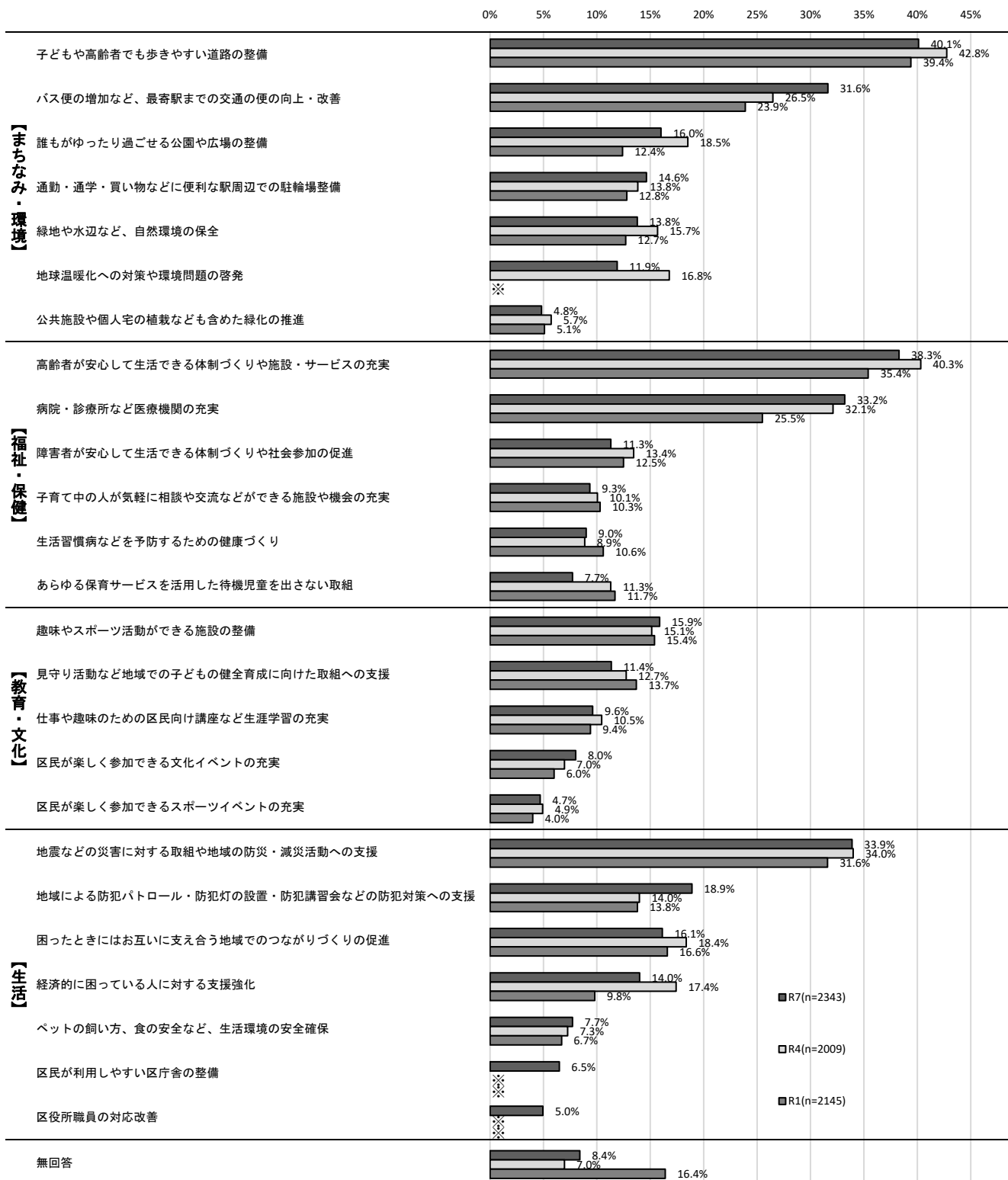


16 区政運営

(1) 港南区が短期的に取り組むべきこと

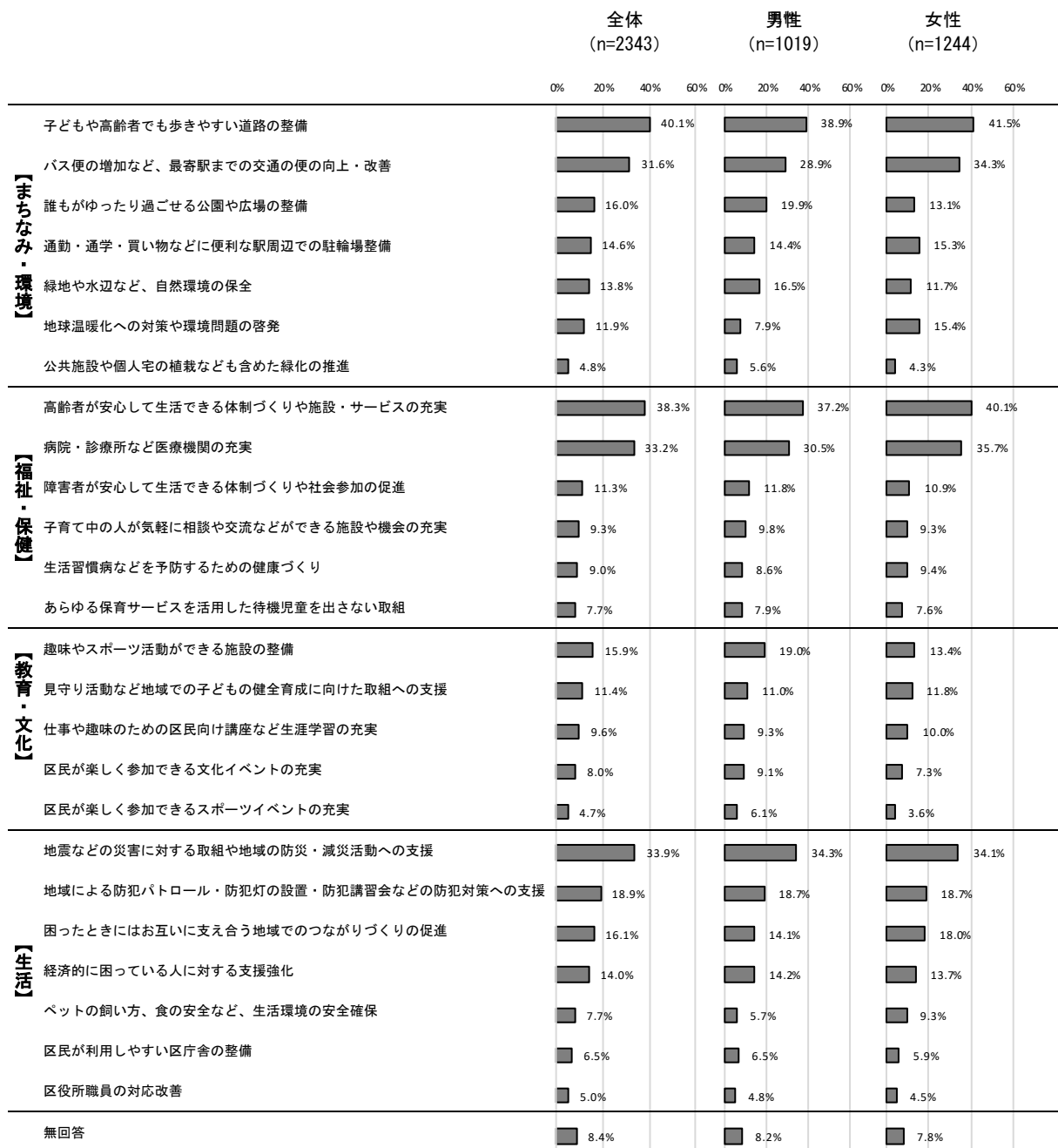
- ・区が短期的に取り組むべきことについては、「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」(40.1%)が最も多く、次いで「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」(38.3%)が続いています。
- ・前回調査と比較すると、傾向に大きな変化はありません。

問 33 今後、短期的（概ね2～3年）に港南区が取り組むべきものとして、どれが重要だと思いますか？下記(1)～(25)のうち、該当する項目の番号を5つまで太枠に記入してください。



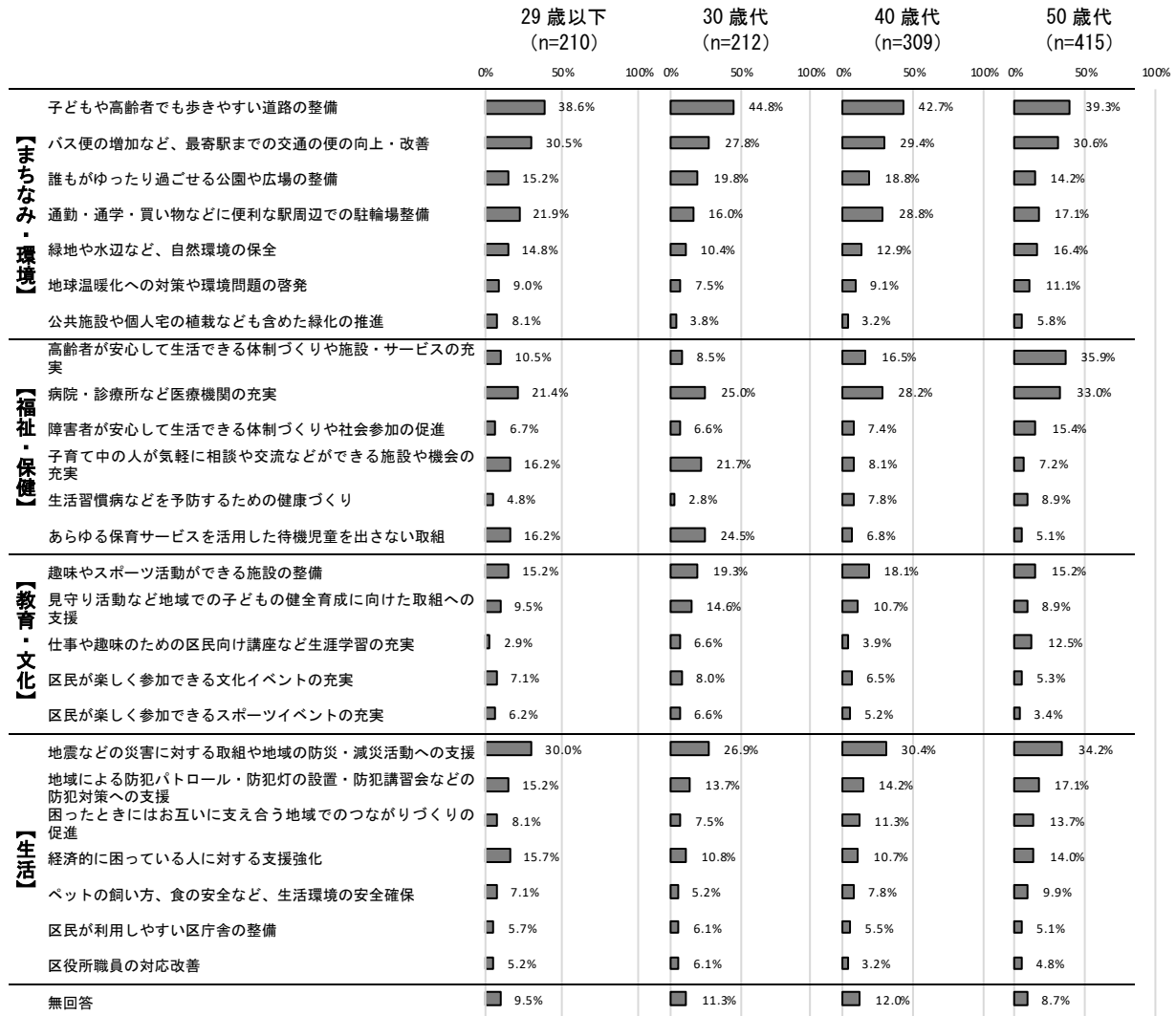
[性別 区が短期的に取り組むべきこと]

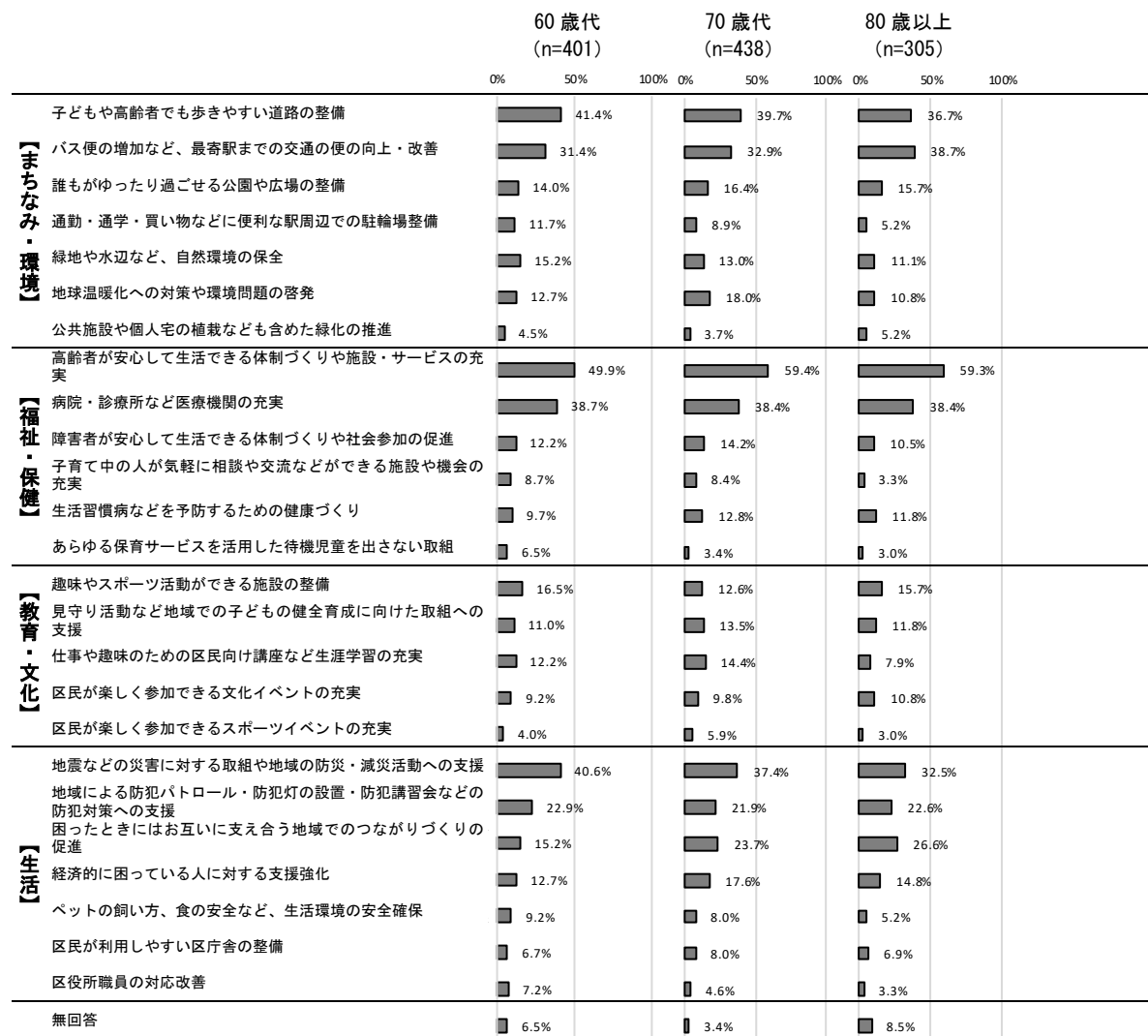
- ・性別で見ると、男女とも「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」、「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」、「地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援」、「病院・診療所など医療機関の充実」、「バス便の増加など、最寄駅までの交通の便の向上・改善」が上位5項目に挙がっています。
- ・「バス便の増加など、最寄駅までの交通の便の向上・改善」、「地球温暖化への対策や環境問題の啓発」、「病院・診療所など医療機関の充実」では女性の方が男性より5ポイント以上多く、「誰もがゆったり過ごせる公園や広場の整備」、「趣味やスポーツ活動ができる施設の整備」では男性の方が5ポイント以上多くなっています。



[年代別 区が短期的に取り組むべきこと]

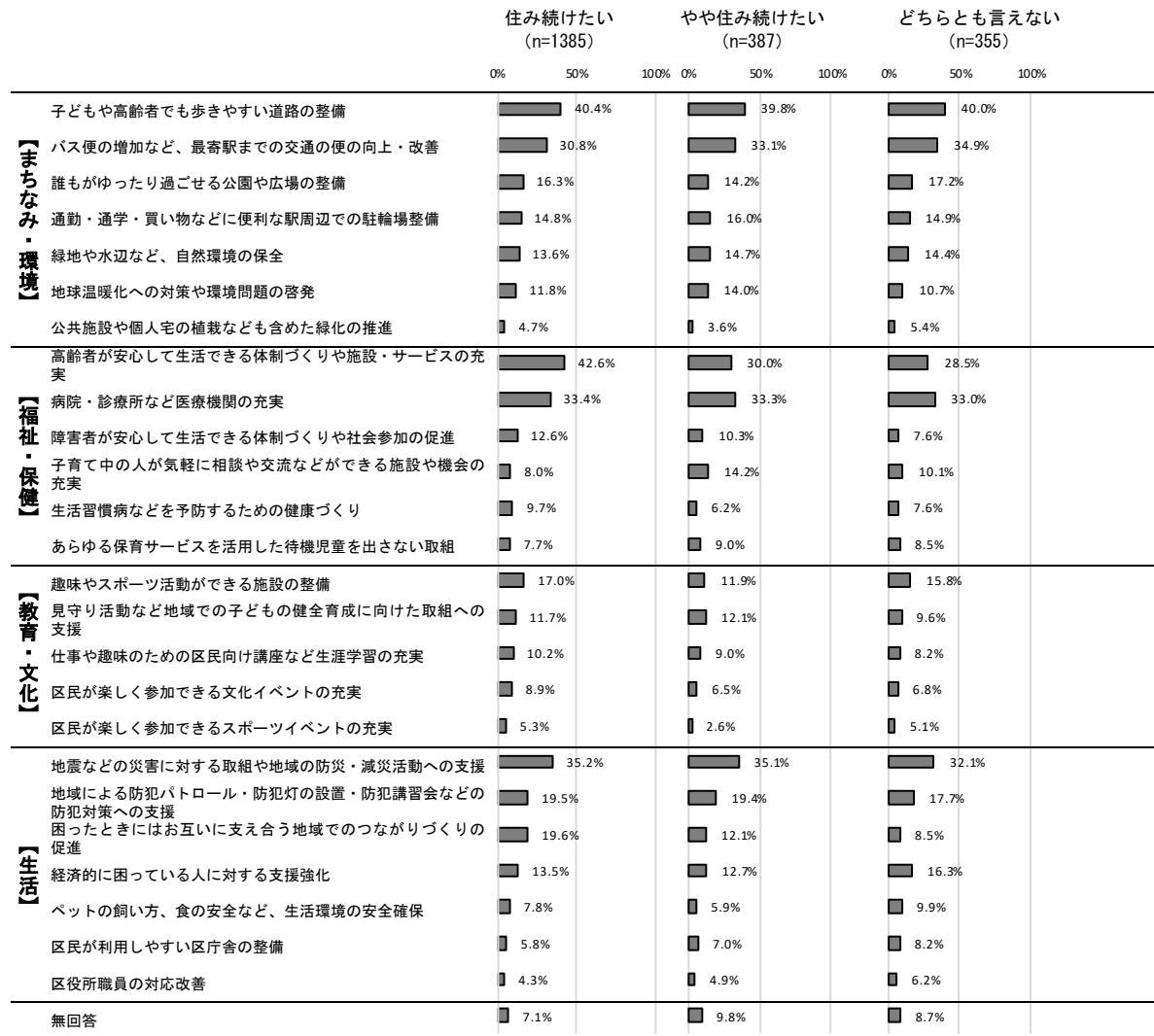
- ・年代別に見ると、60歳以上は「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」の割合が最も多くなっています。
- ・30歳代は他の年代と比較して、「あらゆる保育サービスを活用した待機児童を出さない取組」や「子育て中の人々が気軽に相談や交流などができる施設や機会の充実」、「見守り活動など地域での子どもの健全育成に向けた取組への支援」といった子育てに関連する項目の割合が多くなっています。
- ・50歳以降は「病院・診療所など医療機関の充実」への関心も高くなっています。

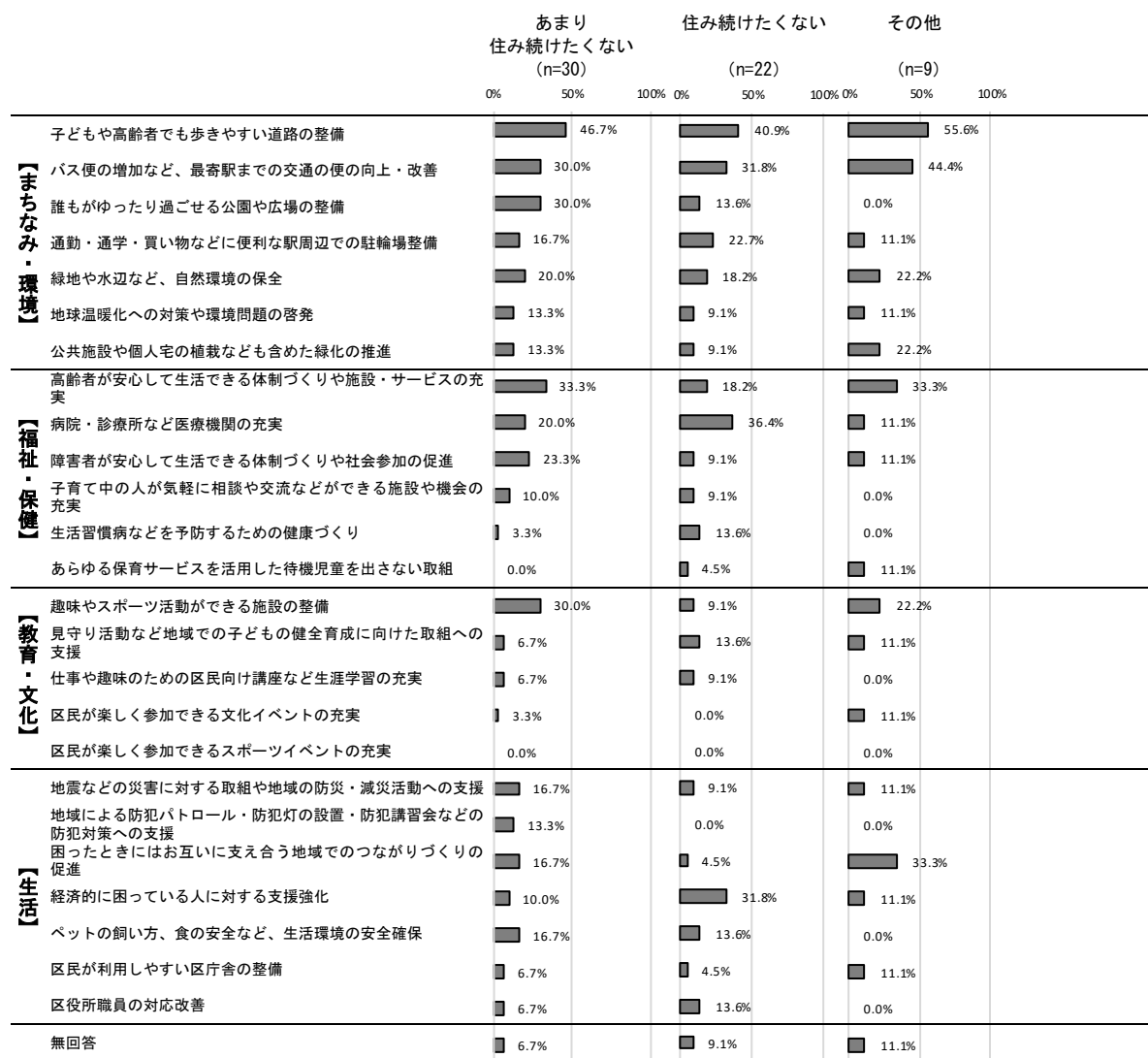




[定住意向別 区が短期的に取り組むべきこと]

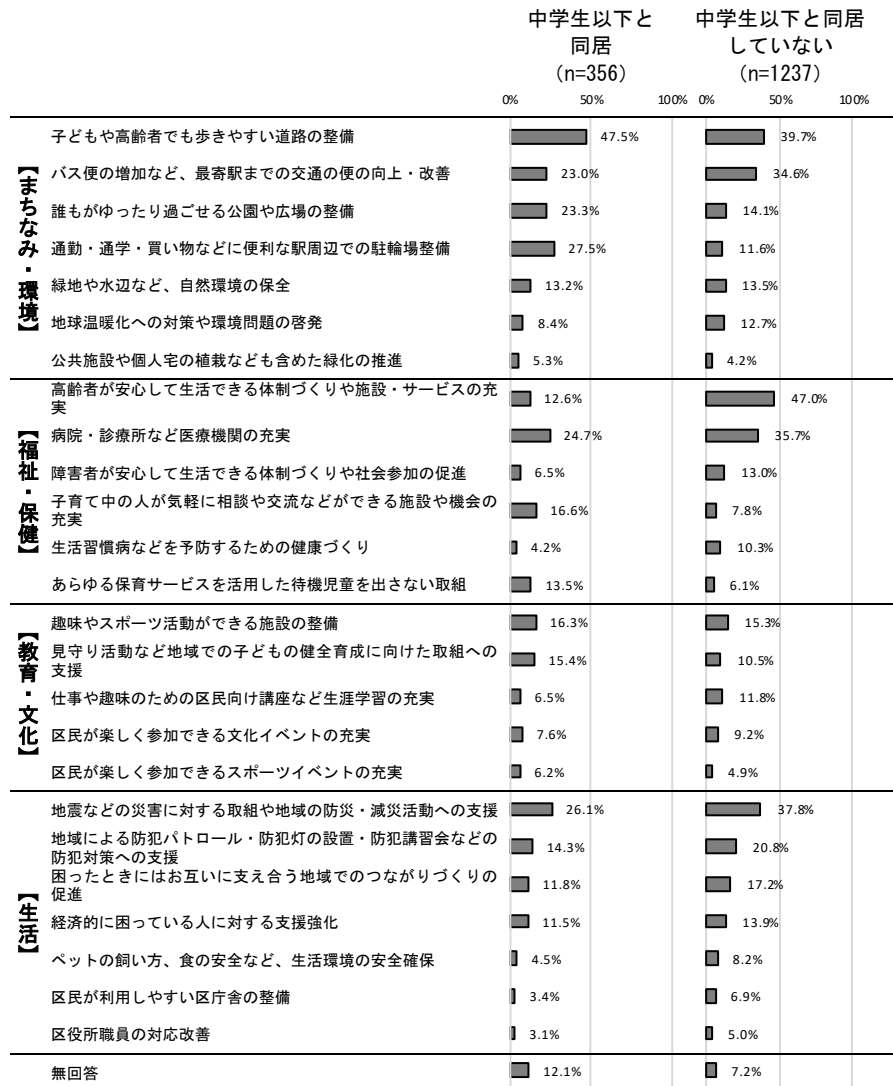
- ・定住意向別で見ると、「住み続けたい」や「やや住み続けたい」と回答した人は、「地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援」の割合が多くなっています。
- ・「住み続けたい」では、「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」（42.6%）が最も高くなっています。
- ・「あまり住み続けたくない」、「住み続けたくない」と回答した人は、「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」の割合が最も多くなっています。





〔子育て世代（中学生以下）同居別 区が短期的に取り組むべきこと〕

- ・中学生以下と同居する子育て世代別で見ると、「中学生以下と同居」と回答した人は、「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」、「通勤・通学・買い物などに便利な駅周辺での駐輪場整備」の割合が多くなっています。
- ・「中学生以下と同居していない」では、「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」、「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」の割合が多くなっています。



(2) 区の将来像

- ・区の将来像については、「治安が良いまち」(69.0%)が最も多く、次いで「医療や福祉の充実したまち」(36.4%)、「災害対策が充実したまち」(28.9%)と続いています。望ましい区の将来像の上位3項目は、前回調査から変化はありません。
- ・前回調査と比較すると、多くの項目で割合が減少していますが、「治安が良いまち」は前回調査から3.4ポイント増加しており、治安の良いまちが求められる傾向にあります。

問 34 あなたは、港南区が将来(概ね5～10年後)に向けて、どのような方向に発展していくことが望ましいと思いますか? 下記1～13のうち、該当する項目の番号を3つまで太枠に記入してください。

